

## 肖像権・プライバシーへの配慮

防犯カメラが犯罪の解決や抑止に効果があると注目を集め、店舗や街中に多数設置されています。しかし、個人の肖像権やプライバシーの保護を尊重する必要がありますが、防犯カメラの取り扱いに関して規制する法律がありません。そこで伊丹市では、安全・安心見守りカメラの管理、運用について、市の条例で厳格に規定し、肖像権やプライバシーの保護に配慮します。

### 伊丹市安全安心のまちづくりのためのカメラの設置に関する条例 (H27.9.28施行)



- ・画像データは、法令や条例に基づく場合以外に目的外利用しません。
- ・画像データは、1週間程度経過後は、上書きにて消去されます。(必要がない場合は誰も見ない)
- ・責任者を設置し、画像データを適正に管理します。不正利用等違反した場合は処罰されます。
- ・画像データの提供状況を公開します。

## 地域住民の意見をお伺いしています

安全・安心見守りカメラの設置にあたっては、設置の可否や設置の箇所について、様々な場面で地域住民の意見をお伺いしています。

- ・地域懇談会の開催 (平成26年12月4日～平成27年1月26日)
- ・地元説明会の開催 (平成27年6月28日～8月9日)
- ・パブリックコメント実施 (平成27年7月3日～8月1日)
- ・ワークショップ(設置場所検討会)の開催 (平成27年9月15日～)

## 【成果】街頭犯罪認知件数の推移



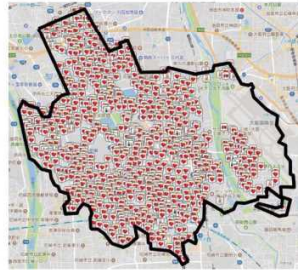
「安全・安心」を  
都市ブランドに  
伊丹創生に取り組みます

平成30年(2018年)11月

伊丹市長 藤原保幸

伊丹市は、阪神間の個性豊かな都市に囲まれており、人口減少時代の厳しい都市間競争に打ち勝ち、まちの活力を維持する必要があります。

そのため、「安全・安心」を都市ブランドとして確立し、「選ばれるまち」を目指します。



市内全域に、新たな社会インフラとして全国最大規模となる1,000台<sup>\*</sup>の安全・安心見守りカメラとビーコン受信器をあわせた「安全・安心見守りネットワーク」を整備しました。

※ 令和元年に200台増設し現在は1200台となっています。



【ビーコン受信器内蔵自動販売機】



【移動受信器搭載市バス】



伊丹市 都市交通部交通政策室都市安全企画課

〒664-8503 伊丹市千僧1-1

Tel:072-784-8055 Fax:072-780-3531

toshianzen@city.itami.lg.jp

●まちなかミマモルメ お問い合わせ

(株)ミマモルメ Tel:06-6734-6900

【受付時間】8:45～12:00 13:00～17:30

(土・日・祝日・年末年始を除く)

mimamorume-info@hanshin-anshin.jp



詳細はこちらから

伊丹市は子どもたちやご年配の方々を見守ります。  
「まちなかミマモルメ」で、安心して暮らせる街に。  
安全・安心見守りカメラ1200台と



安全・安心なまち

みんなのまちを、  
みんなのちからで守ります

安全・安心見守りカメラ  
まちなかミマモルメ  
設置都市



安全・安心見守りキャラクター

アッチャン

伊丹市 見守りカメラ

検索

itami  
伊丹市





## 安全・安心見守りカメラ 1200台設置

地域防犯対策 1150台  
地域防災対策 50台

### 背景

[子どもが被害者となる犯罪の発生]

- ・平成26年9月 神戸市長田区 児童殺害・遺棄事件
- ・平成27年2月 和歌山県紀の川市 男児殺害事件 [伊丹市内] (平成26年)
- ・ひったくり 55件 不審者情報 65件
- ・自転車盗 844件 放火件数 16件
- ・台風・豪雨等による冠水

【地域の見守り活動】



### これまでの取組

- ・地域による見守り活動
- ・防犯カメラ設置支援補助

【阪急伊丹駅前広場冠水の様子】



### 課題

- ・通学時間以外の見守り
- ・通学路を中心に犯罪等への抑止効果のある対策
- ・自然災害が見込まれる箇所等の監視体制
- ・カメラの普及台数が圧倒的に不足

### 行政による市内全域へのカメラ設置へ



### 設置目的

- ・事件・事故の抑止
- ・事件・事故の早期解決 (捜査機関への協力)
- ・自然災害の現状把握と減災対策
- ・行方不明者の捜索
- ・交通量調査など市の施策のための調査

## 子ども 高齢者 見守り



## まちなか ミマモルメ(位置情報通知サービス)

### 課題

- ・下校時間をメールで一斉に知らせるサービスは実施しているが、寄り道すると心配になる
- ・団塊の世代が後期高齢者となる2025年には認知症高齢者が全国で700万人と激増することが推計されている

地域懇談会では、カメラを使った認知症高齢者徘徊捜索の要望

1200台の安全・安心見守りカメラと同時に、ビーコン受信器を設置することで、さらなる安全・安心なまちづくりのための社会インフラとして多目的利用が可能



市内各所にビーコン受信器を整備し、ビーコン発信器を見守り対象者に所持いただくことで、対象者の居場所を把握することができ、保護者の安心が実現する

子どもの通学・塾・遊び

認知症高齢者の徘徊

障がい者の通所 等

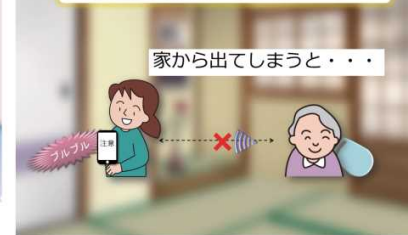
環境整備は伊丹市、サービスは(株)ミマモルメの官民協働事業で実現  
ビーコンによる位置情報通知サービス【まちなかミマモルメ】

●まちなかでは…

「まちなかミマモルメ」の小型発信器をカメラにあわせて設置するビーコン受信器が感知し、保護者へ位置情報を通知します



認知症高齢者のご家庭では…



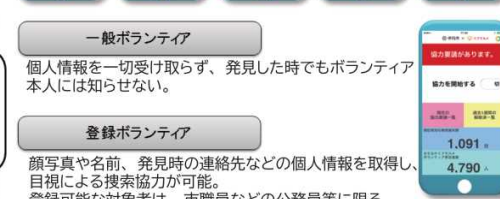
●ご家庭では…

認知症の方が家を出たことに気付かない場合でも一定の距離離れると、保護者のスマートフォンが知らせます  
外出時のお子様の迷子防止にも活用できます

### 2つのスマホ用アプリ



ボランティアアプリ (無料で誰でも利用可)



●カメラがなくても…

カメラがない箇所でも、見守りボランティア用アプリをインストールしたボランティアのスマートフォンが受信器となり市民全体での見守りを実現することが出来ます

※まちなかミマモルメを利用した位置情報通知サービスは、(株)ミマモルメとの契約による初期費用・月額利用料が必要です